

UVA領域 紫外線カットフィルム U4シリーズ U4-100CL 透明

人体に有害な紫外線UVAをほぼ100%カットする透明ガラスフィルム
 トータルケア U4-100CL クリア



UVセンサー(紙)



U4 フィルムを宛てる



フィルムを宛てた部分は『日焼け』なし

U4-100CL



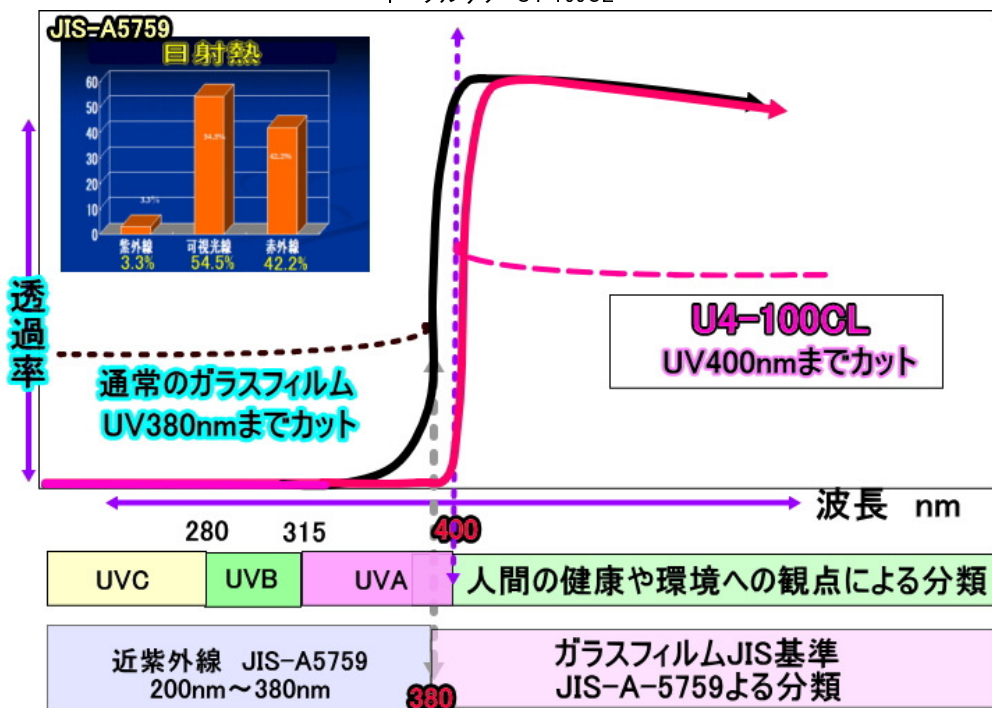
可視光線透過率 89%
 紫外線透過率 <001%
 日射反射率 9%
 日射吸収率 9%
 日射透過率 82%
 遮蔽係数 0.98
 材質: ポリエステル
 50μ厚

U4-100CL クリア

- 紫外線UVA領域の400nmまで、99.9%カット
- JIS-A5759 基準 紫外線カット率: 99.99%
- 透明度: 可視光線透過率 89%
- 飛散防止効果もあります
- ロールサイズ 1270mmx30

人体に有害な紫外線を100%カットするガラスフィルム

トータルケア U4-100CL



U4-100CL(透明) 飛散防止効果もあります



紫外線領域の基準は、2通りあります。
 ガラスフィルムに関するJIS規定では、380nm まで
 健康や環境に関する観点からは、400nmまで
 U4-100CLは、紫外線400nmまでカットするガラスフィルムです。
 紫外線アレルギーや、シミ・シワの原因にもなる紫外線からあなたを守ります。
 たたみやソファなど、インテリアの日焼けを大幅に抑制できます。

ガラスフィルムのUVカットについて

ウィキペディアによると、紫外線領域は二通りあると解説しています。
[紫外線に関する詳細情報 ウィキペディア](#)

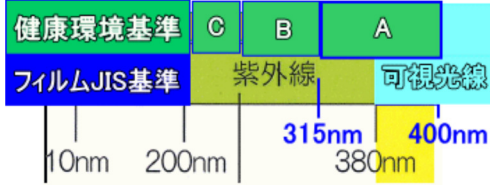
JISのガラスフィルム関連規格 JIS-A5759では、紫外線領域を：
 「日射のうち UVB 域 (300 nm～315 nm) 及び UVA 域 (315 nm～380 nm) の放射」と規定しています。
 日本工業規格：JIS A5759の3-3を参照してください。
 弊社発売のU4-100CLは、このJIS-A5759で規定する紫外線を100%カットするフィルムです。
 上記JIS基準による紫外線カット率は、99.99以上です。

人間の健康や環境への観点による分類
 UVA領域は、400nmまでの場合は：99.9%です。

紫外線領域

紫外線領域は、波長の短いほうからC波、B波、A波に分類されており以下のような特徴があります。

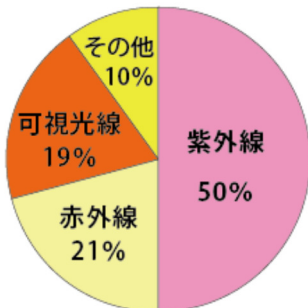
紫外線分類の差異
 地上に届く紫外線は280nm以上



通常ガラスフィルムは380nmまで、
 U4シリーズは、400nmまでカットします。

照明器具(蛍光灯など)も微弱な紫外線A波を出しています、虫などは蛍光灯にも集まります。

UVの分類	波長の領域	特徴
C波	200～280nm	290nmまではオゾン層に吸収され、地上には殆ど届きませんが、この範囲の紫外線を浴びると皮膚がんになると解説されています。
B波	280～315nm	通常日焼けする原因で皮膚がんの原因にもなります。
A波	315～380nm 又は 315～400nm	看板など外にあるものはもちろん、家具などの劣化や色あせの原因になります。皮膚に当たると小じわやアレルギーが出来る原因にもなります。この領域の紫外線カットにより防虫効果が期待できます。



退色原因別割合

★UVによる褪色現象について★

一般的に紫外線を抑えることで、衣服や家具家財等の褪色現象を抑えられるものと認識されています。

しかし、褪色原因は紫外線のみが原因という訳ではありません。
 太陽光線を褪色原因別に細分化すると、図のような割合になります。

褪色現象の抑制をご希望の場合、上記をよくご承知いただいた上でお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。